

一生懸命 最終章

令和5年12月1日
3学年だより 第7号

「出願が始まります」

今年も残すところあと一か月となりました。気象庁は、この冬の天候について暖冬になる見通しを発表しましたが、急激な気温の変化に体調を崩されていないでしょうか。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行る時期でもあります。体調管理も受験対策の大きな一つとなります。マスクの着用、うがい・手洗い、こまめな消毒、換気等々、ご家庭でもお声掛けいただけますようお願い致します。

さて、三者面談をはじめ「出願手続き願」等、書類のご提出ありがとうございました。現在、お子様と担任で入試カレンダーの作成をし、面接・作文・自己表現等の原稿を考え、私立受験に向けての準備を始めております。今後、面接練習や作文・自己表現の添削等、各々に必要な対策をしております。並行して、公立高校はどこを受検するのか、本人との面談を行っていきます。

また、今月から、順次入試相談が始まります。私立高等学校の受験コース等が決まり、いよいよ多くの生徒が出願します。進路だよりでもお伝えした通り、Web 出願の受験料振込前には、担任と内容確認の工程がございますので、今一度手順の御確認をお願い致します。お子様の進路に向けて、御家庭と学校、二人三脚で歩んでいけたらと思っております。御不明な点は遠慮なく御連絡ください。そして、サポートの程、宜しくお願い致します。

先生方が中学生だった頃・・・

受験前最後の長期休暇です。先生方が中学生の頃、どのように過ごされていたのでしょうか？ご紹介します。

坂本研介	<p>冬休み前の実力テスト結果を終業式前日に知り、第1希望の公立高校の基準の点数まで残り70点ほど。どうしても行きたい高校だったので、とにかく点数をあげる努力をしなくてはいけませんでした。そのためには勉強時間の確保の工夫が必要でした。そこで坂本が生み出した学習方法は、味変です。みなさんも同じ味の食べ物ばかり食べていると、飽きてしまって食べるのをやめてしまいますよね。それが特に好きでもない食べ物だとなおさらですよね。勉強もそうです。理科の学習であれば、無限に続けられましたが、社会や、英語、国語などは苦痛で仕方なく…。</p> <p>そこで味変の登場です。飽きたら理科でやる気回復！回復したら戻って、飽きたらまた理科に！学習無限ループの完成です！！この作戦は成功し、見事点数アップ！さらに3月初めの受検日まで学習を続けて努力した末、志望校に合格できました。早くに合格を決めた友達をいいなーと横目で見ながら、同じ境遇の友達と昼休みも使って勉強したあの日々は、過去一番勉強した期間だったなと思います。何かをつかみ取るならば、それ相応の努力を。卒業までの残された期間を、自分の人生のよりよい通過点となることを祈っています。</p> <p>(最後に、私が一番嫌いな英語は、英単語帳を毎日1周やることをノルマにしていました。)</p>
飯塚由香子	<p>私立受験を控えていたので、それぞれの学校の過去問題集を購入してひたすら解いていました。家族で初詣に行った湯島天神で買ってもらった鉛筆を使って「この鉛筆が短くなるまでやるんだ！」と目に見える成果を取り入れて己を鼓舞していました。</p> <p>それから、同じクラスの仲間同士で朝の5時に電話をして起こし合い、“朝型”の生活リズムを作ろう！と画策しました。当時は携帯電話がなかったので、家の電話にかかってくる。家族を起こさないようにすぐに電話を取らないと大変なことになります。しかし、この作戦は昼寝に繋がり、あえなく短期間で終了しました…。高校受験は、人生で一番勉強しました。</p>

上澤あすみ	<p>私の第一希望は公立高校で、当時「学校推薦制度」が公立高校にもありました。だから、入試は作文と面接だけでした。直前まで、作文を書き、面接の受け答えの練習を何度も何度もしました。親や友達と隙間時間に簡単な受け答えをし続けました。しかし、入試前よりも、入試後の方が頑張ったと思います。千葉私立、埼玉私立、東京私立、公立高校の入試よりも早く終わったので、周りと一緒に最後まで勉強したと思います。友達の不安や心配は手に取るようにわかりましたし、うまくいなくて涙している友達もいました。だから、自分が受かっていても最後までクラスのみんなや学年のみんなと一緒に頑張る気持ちが大切なのだと思います。高校の課題を、受験勉強をしている友達と一緒にやりました。高専に受かった友達は数学が得意だから教えてもらい、東京の私立に受かった友達には英語を教えてもらい……。こうやって持ちつ持たれつで一緒に乗り越えられるのが、中学校の進路開拓なのだと思います。</p>
八藤後光	<p>中学校時代はそれなりに野球に打ち込んでいました。中学校生活で最後の夏の総体を終え、学習に熱意を移すことができました。気の良いお父さん先生が一人で経営している学習塾に通っていたのですが、効率の良い勉強の仕方や、劇的に得点上がるメソッドを学んだわけではありません。プリントをいただき、自分で進めてみて質問があるか、全部終わったら教えてというスタイルでした。講義はなく、黙々と取り組む自習のような取り組みが好きでした。</p> <p>進路開拓に向け、同じ志を持った良い仲間と切磋琢磨し、負けん気と体力だけはあったのでグングンと成績が上がりました。私は体力勝負で学習していたと思います。何か特別なことをしたつもりはありません。「効率・時短」の時代ですが、それだけではないかもしれません。</p>
池田吉久	<p>生徒の皆さんには授業内でも話しましたが、数学に関する学習については、とにかくたくさん問題に触れて、様々な解き方を知ることには終始しました。そのため、一つの問題に20分も30分もかけることはしませんでした。解けても解けなくてもせいぜい5分程度考え、解答を見て、自分の考え方が正しかったのかを確認するだけでした。他の教科もそうかもしれませんが、入試問題がこれまでに学習してきた問題と全く同じということはありません。でも、解答にたどり着く過程の考え方は、それまでに学習してきたことを用いることになるので、様々な解き方や考え方を知っておく必要があるのです。時間さえあれば、一つひとつの問題をノートなどに書いて解ければいいのですが、時間は限られています。残り少ない時間の中で初見に近い問題を解くための工夫の一つです。</p>
佐藤秀喜	<p>私が中学生の時は、公立高校入試は「特色科選抜入試」という入試制度がありました。学力検査と自己表現がありました。自己表現では、自分の将来のやりたいことを学校が求める生徒像に合わせて表現するには…と一生懸命考えていたように思います。最終的な受験校決定の時には、両親や担任の先生へ自分のことを正直に話しました。初めての経験をして不思議な気持ちにもなりましたが、今思うと正直に話せたことは本当に良かったと思っています。</p>

3年生に關係する12月の主な行事



4日・5日・12日	月 火	給食あり・4時間授業後下校
9日	土	オープンスクール／2学期保護者会
11日	月	オープンスクール代休
15日	金	千葉県・東京都入試相談日のため 自宅学習（給食なし）
18日	月	給食あり・4時間授業後下校
21日	木	大掃除・学年内日課（給食あり）
22日	金	終業式（給食なし）